

## 石老山山行報告（平成 29 年 3 月 11 日（土））

天気： 晴れ 参加者： 石井、伊藤、荻野、小澤、神田（玲子）、松山、三浦  
行程： 相模湖駅 9：00＝9：08 石老山入口 9：15－9：37 相模湖病院－9：55 顕鏡寺 10：00－11：27 石老山山頂（昼食） 12：00－12：45 大明神山－13：35 キャンプ場入口－14：00 プレジャーフォレスト前－14：10 温泉ゆらり（入浴・反省会） 16：50－17：10 プレジャーフォレスト前＝17：20 相模湖 17：33＝高尾（解散）

石老山は相模湖の南にあり、702mの低山ながら山頂や中腹の展望台からの見晴が良い。手軽に登れ、奇岩怪石に富んだ軽いハイキングコースは子供連れにも人気がある。

本日は相模湖駅に 7 名が集合、9 時 00 分発のバスに乗り 8 分で石老山登山口に着いた。服装を整えてすぐに出発、信号を渡って南に向かう車道を梅の大木を見ながら進む。今日は快晴で天気良く風は弱い空気は冷たい。車道を歩いて 9 時 37 分に病院の脇から山道に入ると今までの明るさが一転して、植林帯の中の暗い道となった。小さな子供のいる家族連れと前後になりながら、岩の多い道を登って行き、9 時 55 分に顕鏡寺に到着した。

お寺と別れて少し登り分岐から桜道を選んで右に曲がった。山腹を巻く道を行くと 10 分くらいで桜山展望台に着き、相模川や横浜方面のビルを眺める。樹林帯の登りを行くと先ほどの道と合流し、さらに登って 10 時 43 分融合台見晴台に着いた。相模湖が見え、ベンチがいくつもあるので休憩には良い。その先は少し登ると平らな尾根道となり、また登ってまた尾根道と繰り返しやや疲れ出したころ、11 時 27 分石老山山頂に着いた。

広い山頂にはたくさん木製のテーブルがあるが、あふれんばかりに登山者がたむろしている。大半が中高年の登山者で若干の家族連れもいる。山頂からは丹沢の山並みと富士山が見えるが、富士山は半分雲の中であった。テーブルを確保し皆で昼食にする。時間はたっぷりあるのだが、風が冷たいので 12 時丁度に大明神展望台方面に下山した。

山頂から数分下って三角点を過ぎ、かなり急な斜面を下って平地になりホッとするとまたも急斜面の下りとなる。何回かアップダウンを繰り返すと 12 時 45 分大明神山に着いた。5 分くらい先にある展望台は素晴らしい見晴なのだが、生憎雲が出てきて富士山は見えない。一休みしていると、数十人の団体が追い付いてきたので急いで降りた。間もなく岩の多い沢沿いの道となり植林帯を下りていくと、13 時 35 分に車道に出てキャンプ場に着いた。車道を進み 14 時にプレジャーフォレスト前バス停に着いた。

遊園地の入口から 10 分くらい歩いて「さがみ湖温泉うりり」に着いた。お湯の中で手足を伸ばし冷えた体を温める。温泉に入ればこの世は天国、身体を温めた後にビールやお酒を飲んで話が弾んだ。17 時 10 分のバスで相模湖駅に行き、高尾駅で解散した。

本日は、山頂からの見晴らしはやや雲があったものの、まあまあのお天気であった。空気は冷たかったが春近しを思わせる日差しと梅の花を楽しんだ。軽いハイキングではあったがよい運動になったし、下山後の反省会も盛り上がり、楽しい一日であった。



梅も満開



石老山山頂にて



反省会

—写真集—

NIKON イメージ スペース : <http://img.gg/wNnRbl8>

石老山山行—YouTube— (限定公開) <https://youtu.be/9z5YzS-cPk>